

GitHub入門講座

Supported by





本日のメニュー

導入篇

- 1. GitHubってなに?
- 2. 東京都のCovid19サイトではどうやって使ってる?

ハンズオン編

- 1. GitHubにログイン
- 2. Forkしてみよう
- 3. Gitpodで立ち上げよう
- 4. ブランチを作ろう
- 5. 編集してCommitしてみよう
- 6. プルリクを出してみよう



導入編

1. GitHubってなに



Git と GitHub

• 混同するとネットで怒られるやつ (Wiki vs WikiPedia)

Git

- ソースコードなどの変更履歴を記録・追跡するための分散型「バージョン管理システム」つまり「ツール名」
- Linuxの開発者のリーナスさん(えらい人)が作った

GitHub

- 開発者のための「プラットフォーム」つまり「サービスの名前」
- 中でGitが動いている (Gitのためのハブ)



なぜバージョン管理が必要なのか?

よく見る光景

あなたのフォルダー、こんな感じですよね?

名前

- 過去のバックアップ
- 最新のバックアップ
- 動施設管理リスト_2020-06-03.csv
- ●施設管理リスト_2020-06-03 バックアップ.csv
- 動施設管理リスト_2020-06-03 バックアップ コピー.csv
- 動施設管理リスト_2020-06-01.csv
- 施設管理リスト.csv
- 動施設管理リスト (最終版).csv
- 施設管理リスト (最終版) _2.csv
- 施設管理リスト (Fix版).csv
- 動施設管理リスト (Fix版) コピー.csv
- 動施設管理リスト (Fix版) コピー コピー.csv
- 動施設管理リスト (Fix版) コピー コピー (バックアップ).csv
- 動施設管理リスト コピー.csv
- 動施設管理リスト コピー (2).csv
- 動施設管理リスト コピー _MasaGon.csv
- 🧾 施設管理リスト コピー _チェック済み.csv
- 施設管理リスト コピー _チェック済み 顧客戻り.csv

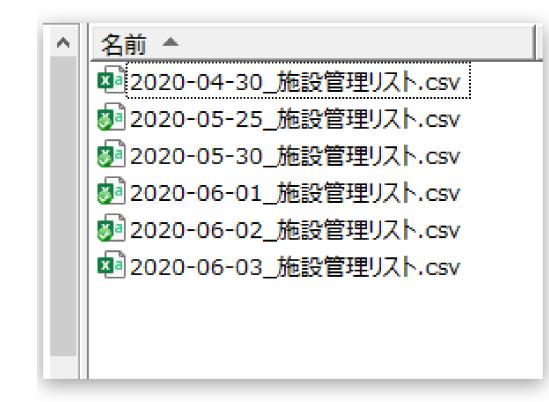


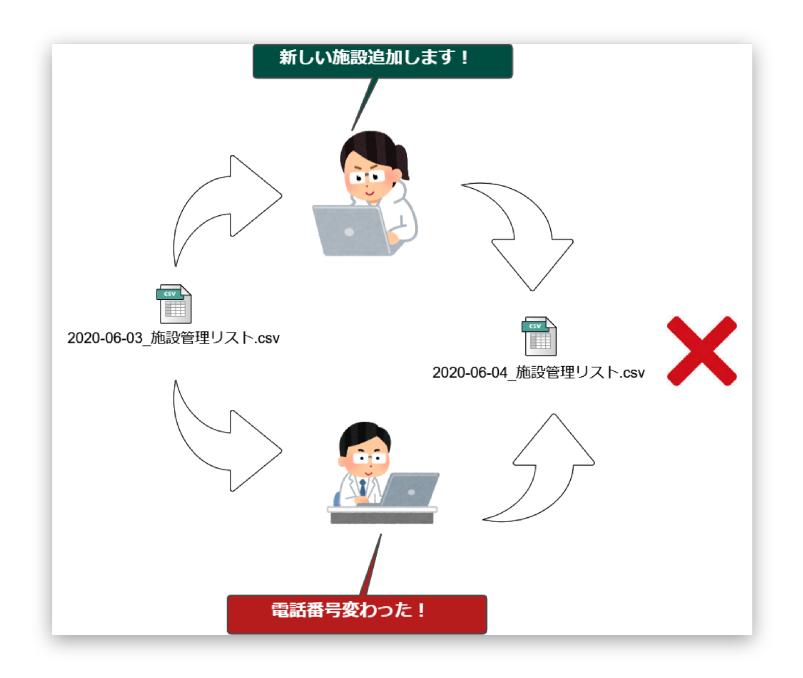
フォルダー見といて!

どれみればいいねん!

だいぶ良くなった?

- 日付の桁数も揃ってる
- 名前でソートすれば日付順に揃う





衝突!

俺の修正どこ行っ た?!





バージョン管理システムに求められる要件

- ファイルの変更の履歴が記録される(いつ、だれが、どこを、どんなふうに)
- 間違って変更したら直ぐに元に戻せる
- 複数人で管理して衝突してもどちらかが泣くことがない
- いつでも立ち戻って確認が出来る
- ファイル単位ではなく、行単位、文字単位で差分がわかる

全部出来るさ!

そう、GitHubならね!

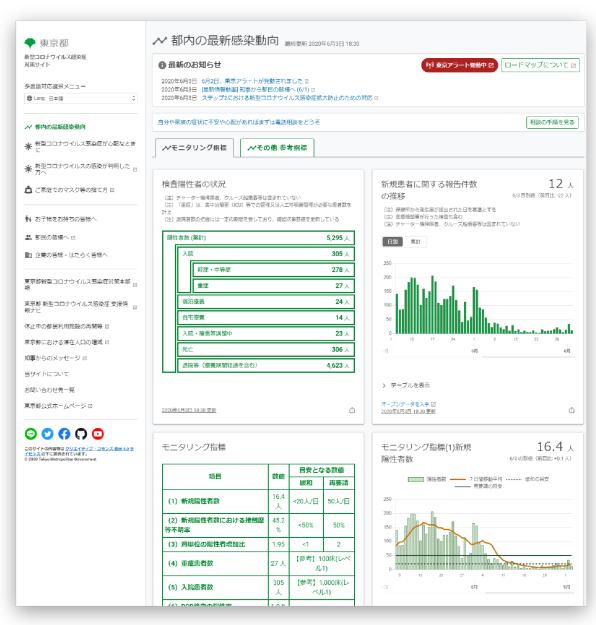




導入編

2. 東京都のCovid19サイトではどうやって使ってる?

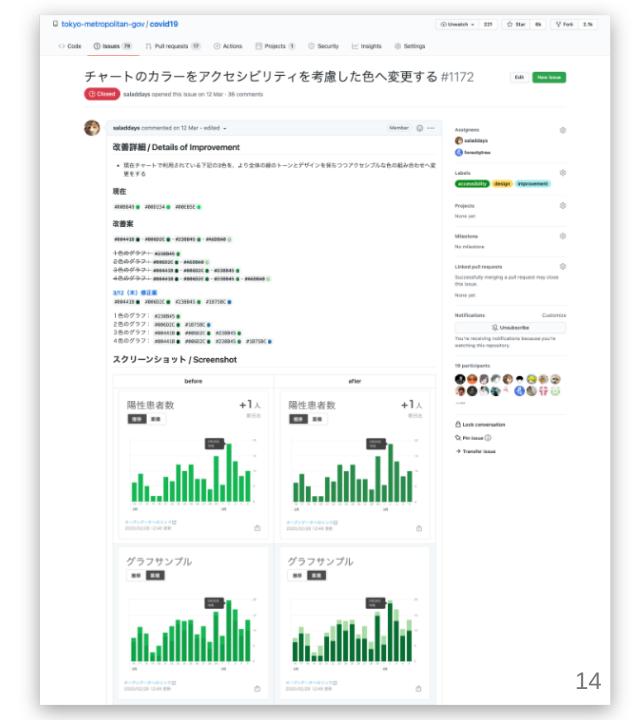
東京都新型コロナ感染症対策サイト



13

話題になったアクセシビリティの issue

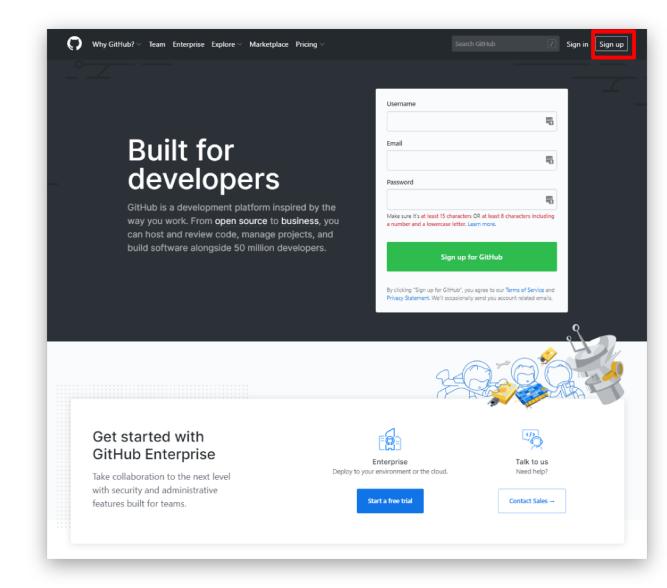
https://github.com/tokyo-metropolitan-gov/covid19/issues/1172





1. GitHubにログイン

- GitHubアカウントを作ります。
- アカウント登録にはメールアドレスが必要です。登録は無料です。
- https://github.com/join?
 ref_cta=Sign+up&ref_loc=heade
 r+logged+out&ref_page=%2F&s
 ource=header-home



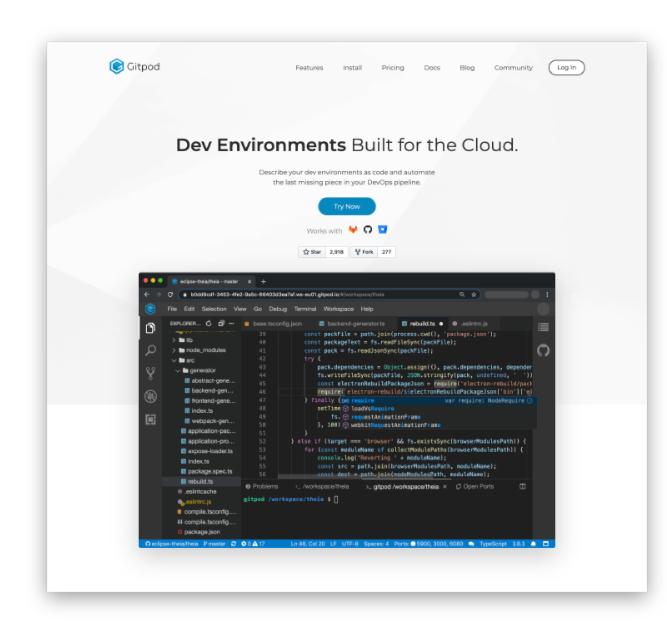


2. Forkしてみよう

• フォーク先は自分のユーザー名の配下です。

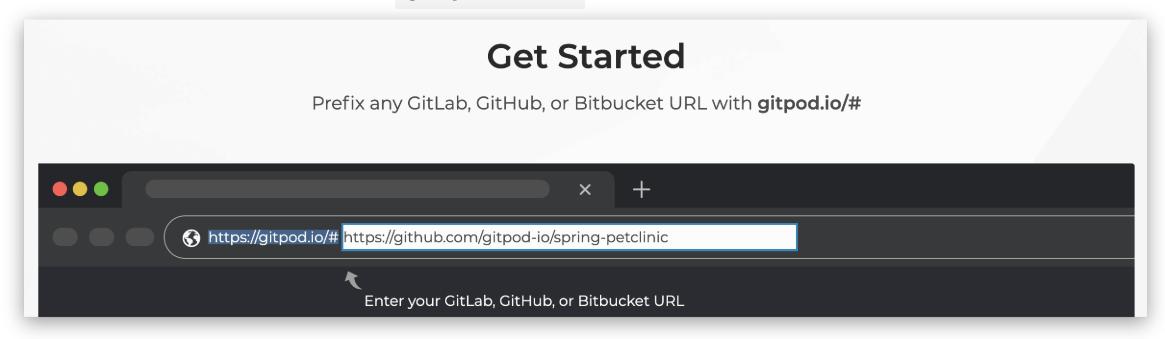
3. Gitpodで立ち上げよう

- GitHubやGitLabなどと統合可能 なクラウドIDE(統合開発環 境)です。
- 今回はコマンドラインからの操作は極力避けるために、こちらを使います。
- 月50時間の利用まで無償で使うことができます。
- https://www.gitpod.io/





アドレスバーでURLの前に gitpod.io/# と入力してEnterするだけ





4. ブランチを切ろう

- master(またはmain)ブランチで作業しても大丈夫ですが、お作法的に新規ブランチを切ったほうがなにかといいです。
- ブランチ名は feature/*** とディレクトリを切るやり方が一般的です。



5. 編集してCommitしてみよう

- Markdownで「自己紹介スライド」を作りましょう。
- コミットメッセージを入力して、先ほど切ったブランチにコミットしましょう。
- 自分のGitHubにPushしましょう。



7. プルリクを出してみよう

- プルリクとは、Pull Requestのこと。自分の編集を本家に取り込んでもらうためのお願いです。
- レポジトリーのオーナーでなくても、GitHubのアカウントを持っていれば誰でも リクエストできます。
- ※参加者の皆さんの作業はここまでです。お疲れ様でした!



8. Mergeします

- Mergeとは、皆さんからのプリリクを本家に取り込む作業です。
- レポジトリーのオーナのみが実行できます。
- CfJのスタッフがみなさんのプルリクをマージします。
- ※ハンズオンは以上です。お疲れ様でした!